

5 / 6 (ろくぶんのこ)

12月1日

No. 17

藤沢市立長後中学校

来週からの三者面談は、努力するための決定をする場

いよいよ来週は三者面談。大切なこと決める場ではありますが、そこで進路が「決まる」わけではありません。あくまでも「進路希望」を確認する場にすぎません。ですが、私立高校については、高校側との約束があるので、今回の面談で決定します。決めた希望に向けた最後の努力は、そこから始まります。つまり、努力するための「決定」をする、ということです。



保護者の方に2つお知らせしておきます。

①ご家庭での話し合いがきちんとできていて、さらに、学校側からのデータの見通しも含めて、すんなり決まる場合もありますが、逆にその場で決めきれずに、悩んで「1度家庭に戻って相談する」という場合もあるかもしれません。その場合は、担任と日程調整をして、もう一度三者面談を行う、という流れになります。ご承知おきください。

②面談で決定したことは、その場で文書にて確認していただくことになります。これを「手続き依頼書」と呼びます。この「手続き依頼書」によって、中学校では、私立高校への提出書類を正式に作り始めることになります。保護者の方には、署名をお願いします。

※手続き依頼書を用いて、出願形式(推薦、専願、併願など)は何か、選考方法(書類選考、筆記選考、オープン試験受験、面接の有無)、出願時に提出する書類(作文、レポート)は準備できているか、奨学生や特待生、加点が必要な場合はどの項目で加点するのかなどを確認にします。

最優先事項は「共通理解」

三者面談前に保護者の考えと本人の考えを一致させておきましょう。まだ迷ったりしている部分があるなら、きちんと話し合っ、意見を出し合っ、考えを共有しておかなければ良い決定はできません。「受験は団体戦」というワードは、各通信でも、集会でも出ているワードですが、「家族」という「集団」の戦いでもあるのです。

進路サイトをご覧ください

進路サイトに①県立高校検定料免除の申請方法 ②公立高校 志願のてびき ③公立高校インターネット出願システムのマニュアルをアップしました。「志願のてびき」は、後日製本されたものが届きますが、サイト内PDFをご一読ください。とくに、公立高校の受検者とその保護者の方は**必読**です。①～③の不明な点は、県教育委員会や、ヘルプデスクに問い合わせとなりますので、問い合わせ先を間違えないようお願いいたします。

受検用写真について

受検用写真を12月5日(火)に配布します。ご家庭で大切に保管しておいてください。万が一、撮り直しが必要な場合は、写真を持って清川へ申し出てください。11月27日に欠席をして写真撮影ができなかった人と合わせて、**12月14日(木)**の放課後に撮影を行います。

(文責 進路担当: 清川)



令和6年度神奈川県公立高等学校入学選抜	
志願のてびき	
全日制の課程・別科	
この「志願のてびき」は、令和6年度神奈川県公立高等学校入学選抜で、全日制の課程・別科に志願する際に必要になる資料の取扱いや手続の流れ等をまとめたものです。内容をよく確認し、志願の手続等を行ってください。	
令和6年度入学選抜の出願方法について	1
出願サイトによる志願手続の流れ	2
一般募集 全日制の課程	
Ⅰ 志願資格と学区	5
Ⅱ 共通選抜(二次募集を除く)	5
Ⅲ 二次募集	10
選抜型中第一貫教育校選抜募集	12
海外帰国生徒特別募集	13
在留外国人等特別募集	17
お問い合わせ先: 神奈川県立長後中学校	